

# 自然と心の豊かなふるさと湯田学区 広報ふくら 第21号

発行者 浅井湯田地域づくり協議会 連絡先 湯田公民館 TEL74-1438・FAX74-1427  
ホームページ <http://yutagakku.net/>

## 「浅井湯田区民祭2015」 好天の中で盛況裡に実施さる



に現在、新「道の駅」の建設で、旧プラザふくらの周辺は工事がすすめられているために、会場を再び元に戻して実施されました。

今年の祭りは「区民のふれあいと絆を深め、当協議会への理解と協力を促し、今後の当協議会全般の活性化を図る」ことを目標において実施されました。幸いにも当日は好天に恵まれたこともあって、会場は約2000名の来客で一日中賑わい、盛況の中で終了しました。

連休中日の11月22日(日)に第6回「湯田区民祭2015」が公民館と浅井体育館を会場にして盛大に行われました。振り返ってみますと、第1、2回の区民祭りは公民館の生涯学習活動と連動する文化活動と地域の秋の収穫祭としての伝統的な要素を絡めて実施されました。その後、当協議会の創設以来行ってきたふくらの森再生活動による森の整備が進むに合わせ、第3回以降は「ふくらの森まつり」と称して、「プラザふくら」周辺に会場が移されました。しかし今年のご承知のよう

このように大成功に終わった理由は、午前中は浅井中学校のブラスバンド部の開会演奏に始まりバンド演奏や民謡、公民館で練習されている有志の大正琴演奏、昼食休憩時には連合自治会の振る舞い餅つき、午後には一番には地元「AZAIまんてん」のよさこい演奏、最後は連合自治会の皆さんやまんてん団員による餅まき【写真】など最後まで参加者に足を止めていた

だく企画がなされたことです。スタッフとしては交通安全また、例年のふれあい動物園指導員、日赤奉仕団や福祉や消防車との写真撮影、通学舎の会、市体協など延べ12宿やわが町自慢など写真バネ0名のみなさんの支援を受ル展示、公民館内での歯科検診、浅井体育館での親子ゲームなども好評でした。模擬店も有志の他に健康福祉部会や地域振興部会の出店、浅井ふれあいマーケットの秋野菜販売店もお客さんで一日賑わいました。気に驚かれています。

## 2015湯田小フエスタで 地域振興部会が活動を支援

11月14日(土)に「2015湯田小フエスタ」が小学校で開催されました。

湯田小学校が力を入れる自然観察教育の取り組みは当協議会と密接に関係しています。



特別教室のにわか水族館に集まった親子



近くの川や池で捕獲された魚やヤゴを展示

午後は特別教室や集会室で児童たちが学習してきた魚料理など琵琶湖の恵み、外来魚の問題、学校の近くの生き物探求、ふくらの森や血原公園での野外観察などをまとめて展示し、いくつかのコーナーを設けて発表や質問を合ったりしていました。理科教室では地域振興部会の皆さんが近くの川や池で捕獲したニゴロブナ、エビ、ドジョウ、ザリガニ、トンボの幼虫のヤゴやウシガエルを水槽に入れて展示し、親子で一緒に観察しました。また、校舎北側の10種類の樹木の特徴や名前をクイズ形式にして、それを解きながらラリーして歩くプログラムも提案し、生徒たちはふだん気にも掛けない木に、新しい価値を見出していました。



校庭の木の名前や特徴を学ぶラリーの様子